

【教材名】 パッケージ(合成・分解)



【ねらい】 自立活動の6区分(4 環境の把握)(5 身体の動き)

- 作業能力の向上
- 手指の使い方の向上

こんな児童生徒に…

- 写真と実物のマッチングができる
- 指先の操作が苦手

【使い方】

- 合成：左から右へ進み、最後にケースに入れて完成の場所に置く
- 分解：合成の逆



- 写真を貼りなおして合成も分解も左から右へ同様に進めるようにするなど、対象生徒に応じたジグ(自助具)を用意する。
- 完成時ケースに入れるボトルは、ジグ用(指示用)の写真によって同色にしたり、入れる順番を変えたりすることが可能。